

広報やまだ 創刊800号

町民と行政つなぐパイプ役 より親しまれる情報紙に

広報やまだが今月で八〇〇号を迎えました。昭和三十年五月二十日に創刊号が発行されてから四十八年。皆さんの温かいご理解と協力に支えられながら、町民の皆さんと行政をつなぐパイプ役として町の動きや話題、情報などを伝えてきました。これからも、より親しまれ愛される情報紙を目指し、町の歩みを記録し続けていきます。

「広報やまだ」は昭和三十年五月に創刊。それ以来、さまざまな情報や話題を提供しながら町民の皆さんと歩み続け、今号で八〇〇号を迎えました。

時代の流れとともに紙面のスタイルは大きく変わりました。タブロイド判からB5判へ、さらに平成七年四月からは現在のA4判に変更。色も一色刷り（黒）から、一日号が二色刷り（黒と色一色）へ、さらに今年四月からは表紙と裏表紙がカラー刷

りになりました。また、ページ数や取り扱う内容なども時代に合わせた構成となっています。

広報の持つ役割は いつの時代も同じ

広報は町民と行政をつなぐパイプ役として、いつの時代でも変わることなく同じ役割を持っています。

一つ目は、町づくりの動きや身近な出来事などを町民の皆さん

に正確に分かりやすく伝える広報の役割です。二つ目は、町民の皆さんが持っている意見や要望をくみ取る公聴の役割。最後に、その時代の様子を後世に伝えるため、町の歴史を記録し保存する役割です。

広報紙はこのような役割を担っていますが、町民の皆さんに読んでもらわなければ意味がありません。

町民の皆さんに読んでもらい、理解されるためにも、一人でも多くの皆さんに登場していただき、町づくりを共に考える舞台として、広報紙を活用していくことが求められています。

分かりやすい文書表現や用字用語などに気を配り、読みやすく見やすい紙面づくりに努めていくことはもちろんですが、話題豊富な紙面を構成するためには、皆さんからの情報が大切になります。「わたしたちの地区でこんなことをしています」

「〇〇さんは、こんなことに一生懸命取り組んでいます」など、身近な情報をお寄せください。

今後も「町づくりの主役は町民一人ひとり」をモットーに、より親しまれる情報紙を目指して、町の動きや話題などを皆さんのお手元にお届けします。

▽問い合わせ 役場情報課（☎八二一三一一内線三一一）へ。



堀合 清和さん
（織笠・40歳）

仕事柄、福祉に関する記事に興味があります。福祉施設などの入所者と地域の皆さんが交流している記事など、どんどん掲載してほしいですね。



金澤 アヤさん
（大浦・67歳）

いつも楽しみにしています。広報はわたしにとって一番の情報源になっています。これから町も身近な話題をたくさん取り上げてください。



大久保 信之さん
（大沢・48歳）

十数年前、「健やか赤ちゃん」に自分の子供が載ったときは、うれしかったです。現在はカラー印刷になり、赤ちゃんの笑顔も最高ですね。



田山 幹子さん
（北浜町・74歳）

「おめでた・おくやみ」を最初に見ています。また短歌や川柳が掲載され、風情があっていいですね。自信がありませんが、自分も出してみたいです。



菊地 文子さん
（船越・32歳）

広報500号の「さわやかさん」に自分が掲載されたのを思い出しました。現在、2人の子供がいるので、健診や予防接種の欄を欠かさず見えています。



佐々木 信吾君
（豊間根小6年）

自分が参加できるような行事があるかどうか、毎回目を通しています。これからは、イラストや広報クイズにどんどん挑戦していきたいです。

広報やまだへ一言

広報やまだ・創刊からの動き

- ・昭和30年5月 広報やまだ創刊号を発行。タブロイド版（縦38㌘、横27㌘）、4ページ。「新生山田町の初議会」の模様や当時の佐藤善一町長の創刊の言葉などを掲載。
- ・41年1月 B5判に変更（116号）。
- ・55年7月 鈴木善幸総理大臣の特集号を発行。カラー印刷。
- ・56年10月 創刊号から300号までを収録した縮刷版を発行。
- ・58年10月 1日号に加え15日号も発行。
- ・59年1月 1日号が2色刷りに変更。
- ・61年6月 「町民登場」が始まる。これまでに99人が登場。
- ・63年5月 全国広報コンクール町村1部で入選2席（422号）、同年8月「健やか赤ちゃん登場」がスタート（今号までに2,964人の笑顔が登場）。
- ・平成4年8月 「フレッシュマン・ウーマン登場」がスタート（「さわやかさん」「頑張るマン」を含め、これまでに277人の若者が登場）。
- ・5年12月 301号から551号まで収録の縮刷版を発行。
- ・7年4月 A4判に変更（600号）。
- ・11年4月 全国広報コンクール町村1部で入選7席（688号）。
- ・12年4月 全国広報コンクール町村1部で入選8席（712号）。
- ・15年4月 1日号の表紙と裏表紙がカラー刷りに変更。「元気なじいちゃん・ばあちゃん」「ぼく・わたしのゆめ」「まちで出会ったかわいい笑顔」がスタート。



「広報やまだ」創刊号



今年4月に始まった新しいコーナー